

『感染制御リーダー』について
～ 高齢者・障害者施設における感染対策中核的人材育成 ～

滋賀県健康医療福祉部
健康危機管理課

新型コロナウイルス感染症対応において認めた高齢者・障害者施設の課題

課題を新型コロナウイルス感染症対応時の人材育成に係る課題

1. 関係者が一様に知識レベルを向上させるための感染対策研修が少ない。
2. 他施設と情報共有する機会がない。
3. 施設内の対策を主導的に推進できる人材がない。
4. 有事に有用なマニュアルがなかった。

対応策

1. 関係課、関係団体、保健所や感染症専門家が人材育成等を協議する「プラットフォーム」を構築
2. 施設内の感染対策を指導できる人材を養成
3. 施設間の情報共有機会を提供
4. 平時・有事の相談体制を構築



プラットフォーム構築



感染対策地域支援ネットワーク(Shiga HAI-net)

● 設置目的

1. 高齢者・障害者施設における科学的根拠に基づく感染対策の実践を推進する**人材の養成**
2. 地域における関係施設、保健所および専門家等による**相互支援(ネットワーク)を推進**

● 構成メンバー（感染対策地域支援ネットワーク運営委員）

1. 関連団体(県介護サービス事業者協議会連合会・県児童成人福祉施設協議会・県老人福祉施設協議会)
2. 医療機関の専門家: **県内ICN3名**
3. 県庁関係課(健康危機管理課、医療福祉推進課、障害福祉課、衛生科学センター)、県内保健所
4. 市町: **保健師協議会**

活動内容

1. 研修会(人材育成)の実施
2. 感染症マニュアル・感染症BCPの検討
3. **感染制御リーダー** の地域ネットワークの構築
4. 集団発生時の技術的支援

感染制御リーダーの役割

1. 各施設で適切な**感染対策を主導**できる
2. 各施設で感染対策および**事例対応を中核**として検討できる
3. **感染対策マニュアル・、感染症BCPの整備・見直し**に関わる
4. 課題をリーダー間や**地域の保健所や感染症専門家等と連携し解決**できる



10年後の目標とする姿

施設が恒常的に自立した感染対策を行える



感染制御リーダー養成研修の募集定員と対象

可能な限り【介護リーダー】と【看護リーダー】の2名の参加が望ましい

定員

- 大津市保健所および草津保健所管内 → 20名
- 他の保健所管内 → 10名

対象

1. 入所施設(高齢者・障害者施設)およびグループホームの職員(5年以上の実務経験あり。勤務形態を問わず)
2. 職員に指示・命令を行うことのできる指導的立場(係長等)の職員
3. **施設長**が施設における感染対策を指導する者として認め、**推薦された職員**
4. 施設の感染対策向上に意欲がある
5. → 施設長はリーダーが技術や知識の維持・向上の研修等に参加できるように配慮する

<その他>

1. 更新のための単位を取得できる
2. 所属施設内に感染対策チームがある(感染対策・感染症BCPマニュアルがある)
3. リーダー研修3日間全日・フォローアップ研修(1回/年)に必ず参加できる

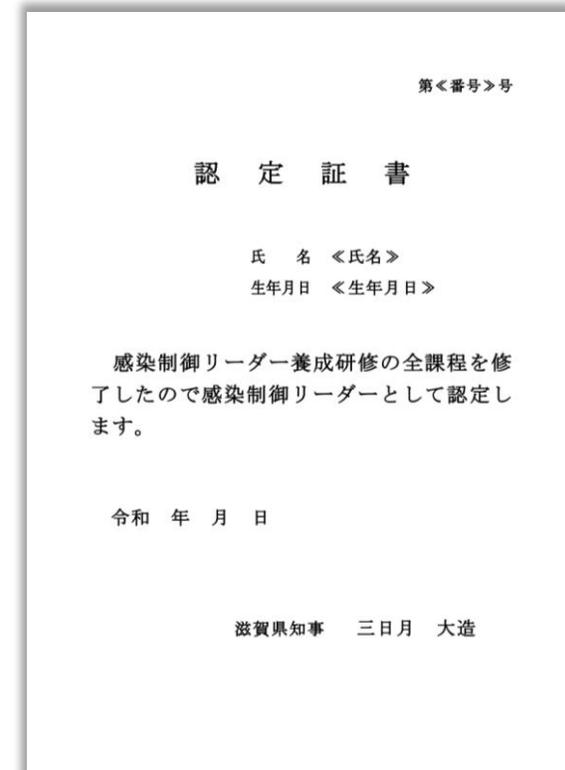
感染制御リーダーの目指す姿

1. 感染制御リーダーが自施設の感染対策を主導していること
2. 感染制御リーダーがリーダー間ネットワークを利用することによって成長し、問題解決していること
3. 保健所、地域の病院に所属する専門家と関連団体が感染制御リーダー活動およびリーダー間ネットワークを支援してること



感染制御リーダーおよび所属する施設へのインセンティブ

1. 滋賀県知事認定証の発行
2. 県HP、各主管課HPに認定者名と認定施設名を掲載
3. 感染制御リーダーの名称表示を認める。
4. 本研修を「**高齢者支援施設等感染対策向上加算Ⅰ**」の研修加算要件に該当



高齢者支援施設等感染対策向上加算とは

感染症や災害への対応力向上

高齢者施設等における感染症対応力の向上

告示改正

- 高齢者施設等については、施設内で感染者が発生した場合に、感染者の対応を行う医療機関との連携の上で施設内で感染者の療養を行うことや、他の入所者等への感染拡大を防止することが求められることから、以下を評価する新たな加算を設ける。
 - ア 新興感染症の発生時等に感染者の診療等を実施する医療機関（協定締結医療機関）との連携体制を構築していること。
 - イ 上記以外の一般的な感染症（※）について、協力医療機関等と感染症発生時における診療等の対応を取り決めるとともに、当該協力医療機関等と連携の上、適切な対応を行っていること。
 - ウ 感染症対策にかかる一定の要件を満たす医療機関等や地域の医師会が定期的に主催する感染対策に関する研修に参加し、助言や指導を受けること。
- また、感染対策に係る一定の要件を満たす医療機関から、施設内で感染者が発生した場合の感染制御等の実地指導を受けることを評価する新たな加算を設ける。

※ 新型コロナウイルス感染症を含む。

特定施設入居者生活介護★、地域密着型特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護★、介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、介護老人保健施設、介護医療院

高齢者施設等感染対策向上加算（Ⅰ） 10単位/月（新設）**高齢者施設等**

- 感染症法第6条第17項に規定する第二種協定指定医療機関との間で、新興感染症の発生時等の対応を行う体制を確保すること
- 協力医療機関等との間で、感染症の発生時等の対応を取り決めるとともに、感染症の発生時等に、協力医療機関等と連携し適切に対応していること

第二種協定指定医療機関等との連携

院内感染対策に関する研修又は訓練に年1回参加

3年に1回以上実地指導を受ける

医療機関等

- 第二種協定指定医療機関（新興感染症）
- 協力医療機関等（その他の感染症）

- 診療報酬における感染対策向上加算若しくは外来感染対策向上加算に係る届出を行った医療機関又は地域の医師会

医療機関等

- 診療報酬における感染対策向上加算に係る届出を行った医療機関

高齢者施設等感染対策向上加算（Ⅱ） 5単位/月（新設）**高齢者施設等**

本研修は、「医師会が定期的に主催する感染対策に関する研修」に位置付けています。

令和7年度 年間研修実績

日時	研修名	会場	日時	研修名	会場
5/27 (火)	フォローアップ研修	滋賀県 危機管理センター 受講者:64名	10/16(木)	感染制御リーダー研修 彦根圏域(第3日目)	特養 いぬかみ 受講者:4名
6/21(土)	感染制御リーダー養成研修 (第1日目)	草津看護専門学校 受講者:56名	10/17(金)	感染制御リーダー研修 甲賀圏域(第3日目)	特養 信楽荘 受講者:7名
7/24 (木)	感染制御リーダー養成研修 (第2日目)	滋賀県 危機管理センター 受講者:56名	10/30 (木)	感染制御リーダー研修 大津圏域(第3日目)	特養 ゆいの里 受講者:12名
9/8(月)	感染制御リーダー養成研修 長浜圏域(第3日目)	老健 琵琶 受講者:11名	11/7(金)	感染制御リーダー研修 高島圏域(第3日目)	老健グリーンテラス 受講者:7名
9/17(水)	感染制御リーダー養成研修 草津圏域(第3日目)	特養 ゆいの里 受講者:6名			
10/3(金)	感染制御リーダー養成研修 障害全域(第3日目)	信楽青年寮しん 受講者:9名	10月~令和 8年1月	巡回支援	4施設

各圏域の感染制御リーダーの人数 (R8年3月9日現在)

認定リーダー総数 **160名** (令和6年度 104名、令和7年度 56名)

	令和6年度(1期生)		令和7年度(2期生)
	リーダー養成研修	フォローアップ研修	リーダー養成研修
大津	13名 (9施設)	8名 (参加率62%)	12名 (7施設)
草津	39名 (27施設)	16名(参加率41%)	6名 (5施設)
東近江	7名 (5施設)	7名 (参加率100%)	1名 (1施設)
甲賀	8名 (5施設)	6名 (参加率75%)	6名 (5施設)
彦根	7名 (6施設)	4名 (参加率57%)	4名 (2施設)
長浜	11名 (7施設)	11名 (参加率100%)	11名 (8施設)
高島	5名 (3施設)	4名 (参加率80%)	7名 (5施設)
障害	15名 (11施設)	11名 (参加率73%)	9名 (7施設)

(参考) 【第1日目】 2期生 リーダー養成研修

■ 受講者 56名

【講師】 森下 幸子CNIC(奈良県総合医療センター)

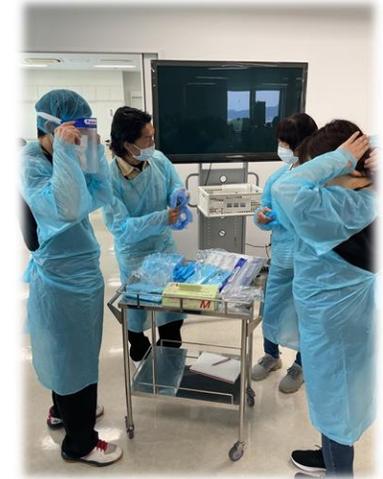
【内容】

- 講義 『感染対策の基本(振り返り)』 (50分)
- 実技演習 (120分)
 - ① おむつ交換
 - ② 手指衛生
 - ③ 環境清掃
 - ④ 個人防護具着脱
- GW 『感染対策研修会の企画』

【昨年度からの変更点】

『感染症の基本』
『標準予防策』
『感染経路別予防策』

全員、事前e-ラーニング受講



(参考) 【第2日目】 2期生 リーダー養成研修

■ 受講者 **56名** → 全受講生 **確認試験合格** (平均点 16点)

次第 9:00~16:30

1. 『**感染症BCPの作成について**』
2. 『**施設における感染対策加算や国の動き**』 (30分)
3. 『**平時から行う感染症のモニタリングと発生時に
行う調査のまとめ方(事例検討)**』 (90分)
4. 『**感染対策に必要なチームづくり**』 (30分)
5. 『**実際に動けるための感染BCPの作成と運用**』
講義・グループワーク (140分)



第3日目への課題

事前課題について

介護施設・事業所における
感染症発生時の
業務継続ガイドライン

厚生労働省 作成

業務継続計画 (BCP)
感染症編
(介護サービス施設・入居系)

目次
1. 目的
2. 対象
3. 関係者
4. 用語
5. 概要
6. 実施手順
7. 評価

今回は、こちらの
ガイドラインとひな形を
参考にします。

(参考) 3日目 2期生 リーダー養成研修

1. 講義・実技 『ゾーニング』
2. 講義・実技 『施設ラウンド』
『自施設の課題抽出』
3. GW 『自施設の動ける感染症BCP』
 - ① 個人防護具・消毒液の備蓄
 - ② 感染症BCPを踏まえた研修・訓練の実施
 - ③ 職員の確保



9/8(月)	長浜圏域	老健 琵琶 受講者:11名	10/16 (木)	彦根圏域	特養 いぬかみ 受講者:4名
9/17 (水)	草津圏域	特養 ゆいの里 受講者:6名	10/17 (金)	甲賀圏域	特養 信楽荘 受講者:7名
10/3 (金)	障害全域	信楽青年寮しん 受講者:9名	10/30 (木)	大津圏域	特養 ゆいの里 受講者:12名
			11/7(金)	高島圏域	老健グリーンテラス 受講者:7名



巡回支援事業

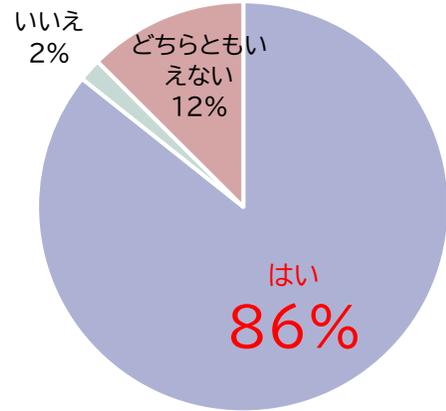
リーダーが中心となり自主的に、講義や相互ラウンドを実施している

日時	会場	内容
10月7日(火) 13時~16時	【大津】老健 日和の里 【参加者】7名	■ 施設ラウンド ■ 合同カンファレンス ■ 研修会・GW(疥癬の事例対応と報告)
10月16日(木) 13時~16時	【障害】蛍の里 【参加者】11名	■ 施設ラウンド ■ 情報交換会 ■ ミニ研修会
11月28日(金) 13時~16時	【高島】老健ニューサンライズ 【参加者】22名	■ 研修会(冬の感染症と対策) ■ 施設ラウンド ■ 質疑応答
1月22日(木) 13時~16時	【障害】近江学園 【参加者】6名 ※読売新聞 取材あり	■ 施設ラウンド ■ 合同カンファレンス ■ 研修会・GW (ノロウイルス感染症・吐物処理)

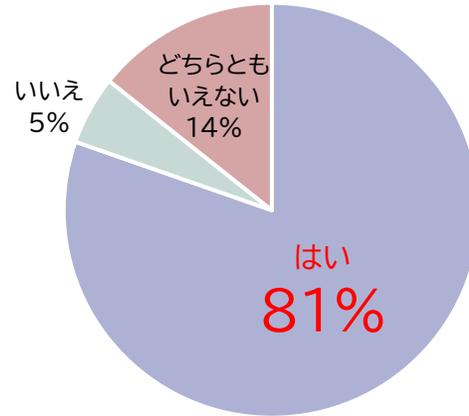


2期生 第3日目養成研修終了後 アンケート結果 (n=56)

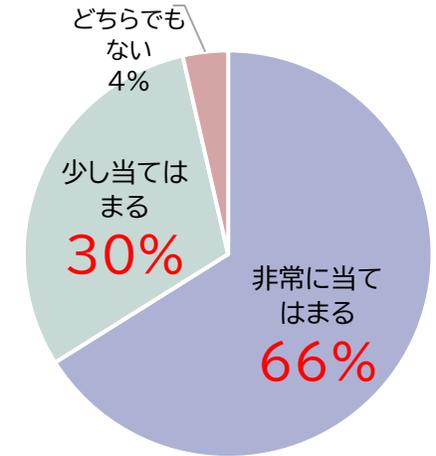
研修を通じ感染対策の相談できる
範囲(相手)は増えたか



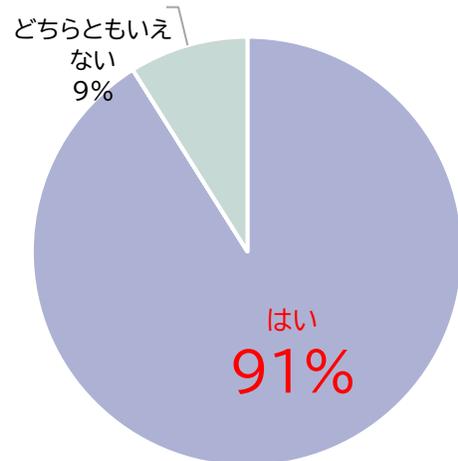
感染制御リーダー研修を他の人に薦めたいか



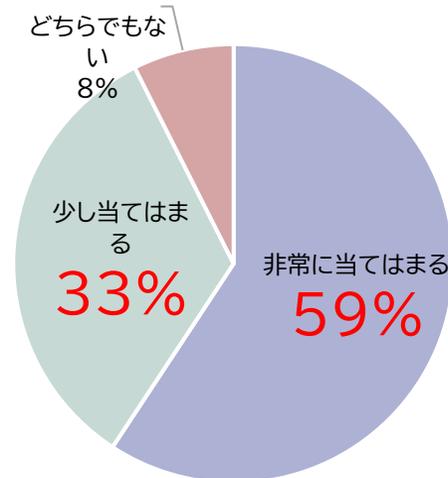
他施設の見学や施設ラウンドをしてみたいか



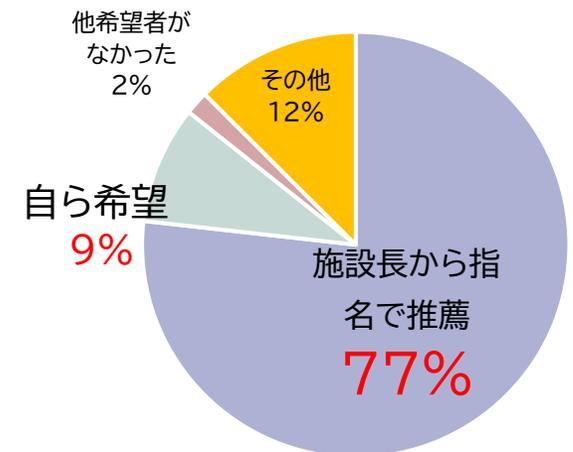
他施設の感染制御リーダー同士で
連絡を取り合いたいか



次年度以降開催するフォローアップ研修に
参加したいか



感染制御リーダー研修に参加した理由



令和8年度の予定(案)

日時	内容
令和8年 3月	■ (R8年のみ)感染制御リーダー実践キックオフ研修の案内
4月	■ 令和8年度(第3期生) 感染制御リーダー養成研修案内 ■ 各団体への事業説明 (保健所)
5月	■ 感染制御リーダーキックオフ実践研修 (@滋賀県危機管理センター予定)
6月	■ 令和8年度 第1日目 感染制御リーダー養成研修 (@会場未定)
7月	■ 令和8年度 第2日目 感染制御リーダー養成研修 (@会場未定)
8~10月	■ 令和8年度 第3日目 感染制御リーダー養成研修 (@各圏域受講者施設)
8~10月	■ 第2期生 フォローアップ研修 (各圏域保健所&県庁フォロー)
9月	■ (案) 感染症総合対策訓練 見学(任意)(第1~3期生対象)
11月~ 令和9年1月	■ 巡回支援事業 (第1~2期生対象)

フォローアップ研修（年1回開催）

【目的】

1. 継続的な研修機会の提供により対策の実践を支援する。
2. 感染対策の実践例について情報共有する。

【対象】 認定感染制御リーダー

【開催時期】 未定

【内容】

1. 感染制御リーダーの活動報告(グループワーク)
2. 年間活動計画の立案
3. 施設内対策の先進事例発表 等

開催約2か月前に
案内文をメール
送付予定

令和8年度の研修案内は、4月中旬に
施設宛へメールにて送付予定です。
ぜひ、お申し込みください。

